

# 神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進計画 評価報告書

<2019(令和元)年度～2021(令和3)年度>

# 目 次

I	数値目標について	1
II	目標を実現するための重点的な取組（大柱）と施策目標について	2
III	取組の基本方向（中柱）と業績評価指標（KPI）について	3
	大柱1 神奈川の未来を支える産業の振興	3
	大柱2 地域ぐるみで総力を挙げた中小企業・小規模企業の支援	6
	大柱3 生産性の向上を図る攻めの経営の促進	8
	大柱4 円滑な事業承継の促進	10
	大柱5 地域の資源を生かし、経済を支える事業活動の促進	11
	大柱6 働き方改革の促進と人材の育成	14

## I 数値目標について

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
開業率(%)	目標							10.0
	実績	4.6	5.8	4.9				
黒字企業の割合(%)	目標		50.0					○
	実績	※						

※黒字企業の割合の最新の数値である2018年度実績は、34.9%

## Ⅱ 目標を実現するための重点的な取組（大柱）と施策目標について

重点的な取組（大柱）	2025年度までの施策目標	2021年度までの状況
1 神奈川の未来を支える産業の振興	成長産業を後押しし、利益の源泉である県内総生産（付加価値額）を7%以上向上させる。	(2019年度実績) △1.4%
2 地域ぐるみで総力を挙げた中小企業・小規模企業の支援	経営を安定させ、不本意な倒産・休廃業を抑制することで、開廃業率の差5ポイント以上を目指す。	(2021年度実績) 2.0%
3 生産性の向上を図る攻めの経営の促進	新たな取組を支援することで、労働生産性（就業者1人あたり付加価値額）を14%以上向上させる。	(2019年度実績) △2.8%
4 円滑な事業承継の促進	事業承継の早期着手を促し、事業承継に取り組んでいる企業の割合を50%まで高める。	(2019年度実績) 26.8%
5 地域の資源を生かし、経済を支える事業活動の促進	地域経済の活性化に貢献する企業を支援、県内総生産（卸売・小売業及び宿泊・飲食サービスの付加価値額）を7%以上向上させる。	(2019年度実績) △3.9%
6 働き方改革の促進と人材の育成	働く場としての魅力を高め、2016（平成28）年度の県内雇用者数358万人を維持する。	(2019年度実績) 383.5万人

### Ⅲ 取組の基本方向（中柱）と業績評価指標（KPI）について

#### 大柱 1 神奈川の未来を支える産業の振興

##### 【2025年度までの施策目標】

成長産業を後押しし、利益の源泉である県内総生産（付加価値額）を7%以上向上させる。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、実質県内総生産（付加価値額）の伸び率を確認する。

##### ○中柱 1 未病産業・最先端医療関連産業の育成

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
未病産業研究会を通じた未病産業関連商品の事業化件数(累計)	目標	75	100	125	150	175	200	225
	実績	75	81	102				
自己評価	コロナ禍の影響により、対面の営業活動などに制約があったため、2020年度から伸び悩み、目標値は達成できませんでした。一方で、未病産業研究会の会員数は増加しており、加えてコロナ禍にも対応した未病産業関連商品の事業化も見られるようになったことから、今後の事業化件数は着実に伸びる見込みです。							

##### ○中柱 2 ロボット産業の育成

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
生活支援ロボットの導入施設数(累計)	目標	250	300	350	400	450 →500	500 →600	550 →700
	実績	324	404	456				
自己評価	ロボット導入支援事業など導入促進の取組により目標を達成しました。							

※本 KPI は計画見直しに当たり目標値を上方修正することとしたい。

### ○中柱3 エネルギー産業の育成

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
HEMS*や水素関連 などの技術開発・ 製品開発に関する	目標		30	35					
	実績		31	31					
自己評価		2019年度は目標を達成できましたが、2020年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実施を見送ったため、目標を達成できませんでした。							

※本 KPI は計画見直しに当たり削除することとしたい。

### ○中柱4 ベンチャーなどの創出・育成（創業・起業支援）

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
ベンチャー企業に 対する事業化支援 の件数(累計)	目標		15	40	70	105	145	190	240
	実績		15	43	87				
自己評価		ベンチャー企業の支援拠点を 2019 年度に立ち上げ、支援の取組みを進めた結果、拠点を通じて起業家やベンチャー企業等に支援事業の情報が徐々に広まり、多くの支援に繋がったことで目標を達成しました。							

### ○中柱5 企業誘致の促進

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
企業立地支援件数 (累計)	目標		50	100	150	200	250	300	350
	実績		50	102	148				
自己評価		2021年度は、コロナ禍で企業の設備投資や外国企業の日本進出計画が延期になるといった影響がありましたが、概ね目標を達成できました。							

## ○中柱6 県内企業の海外展開支援や海外との経済交流の促進

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
海外展開を希望する 県内企業への個別 支援件数(年間)	目標		425	425	425	425	425	425	425
	実績		607	557	594				
自己評価	海外展示会への出展支援等により県内企業の海外展開を支援したことで、目標を達成できました。								

## ○中柱7 地域経済牽引事業の促進

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
地域経済牽引事業 計画の承認件数 (累計)	目標		18	27	27	27	基本計画の改定 時に設定		
	実績		17	22	24				
自己評価	コロナの影響により、事業者向け説明会の開催などの一部広報活動が実施できず、また企業の設備投資などの延期により、地域経済牽引事業計画の承認件数が減少し、目標を達成できませんでした。								

## 大柱2 地域ぐるみで総力を挙げた中小企業・小規模企業の支援

### 【2025年度までの施策目標】

経営を安定させ、不本意な倒産・休廃業を抑制することで、開廃業率の差5ポイント以上を目指す。

把握方法：厚生労働省「雇用保険事業年報」をもとに算定した神奈川県の開業率と廃業率の差を確認する。

### ○中柱1 企業経営の未病改善の促進

(単位：%)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
企業経営の未病が改善した企業の割合(年間)	目標	80	80	80	80	80	80	80
	実績	70.4	81.3	73.7				
自己評価	企業の抱える課題が「未病 CHECK シート」により見える化され、支援機関の指導が効果的に行われるようになりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、未病の改善にまで至らず、目標値を下回ることもありました。							

### ○中柱2 商工会・商工会議所等と連携した中小企業・小規模企業支援体制の整備

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
巡回相談を行う中小企業・小規模企業数(累計)	目標	20,000	40,000	60,000	80,000	100,000	120,000	140,000
	実績	20,568	32,404	43,623				
自己評価	コロナによる外出自粛の影響で、巡回相談の実績数が減り、目標値を達成できなかったものの、中小企業の経営基盤強化と経営安定化を図るため、商工会・商工会議所や金融機関などと連携して地域ぐるみでの課題の解決を推進しました。							



### ○中柱3 経営基盤の強化・安定化に向けた金融支援

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
経営安定につながる 中小企業制度融 資の利用件数(年 間)	目標		5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
	実績		5,822	7,416	3,479				
自己評価	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた中小企業の利用が増加し、2020年度は目標値を大きく上回りました。この影響で2021年度は目標値を下回りましたが、累計では概ね目標値に達しています。								

### ○中柱4 緊急時の事業継続に向けた支援

(単位：%)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
事業継続計画 (BCP)の策定割合 (年間)	目標		11.2	12.6	14.2	15.6	17.2	18.6	20.0
	実績		8.0	-	-				
自己評価	令和元年度は目標値を下回りました。 令和2年度～令和3年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。								

## 大柱3 生産性の向上を図る攻めの経営の促進

### 【2025年度までの施策目標】

新たな取組を支援することで、労働生産性（就業者1人あたり付加価値額）を14%以上向上させる。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、労働生産性の伸び率を確認する。

なお、労働生産性は、「実質県内総生産÷県内就業者数」で求める。

### ○中柱1 需要を見据えた販路開拓支援

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)	目標	6,150	6,300	6,450	6,600	6,750	6,900	7,050
	実績	5,425	2,930	2,872				
自己評価	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で発注側の需要が大幅に減少したこともあり、特に令和2年度～令和3年度は目標値を大きく下回りました。							

### ○中柱2 生産性向上や経営革新による成長発展の支援

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)	目標	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900
	実績	2,258	2,409	2,496				
自己評価	計画の策定に係る支援等により、概ね目標値に達しています。							

### ○中柱3 ものづくり技術の高度化

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
神奈川発新技術の 実用化件数(累計)	目標	143	154	166	179	192	205	218
	実績	145	157	169				
自己評価	企業等の新商品・新サービスが事業化されるまでの各段階に応じた総合支援として、開発拠点の貸出やデザイン支援、関係機関と連携した経営面の支援等を着実に提供し、目標値を達成できました。							

### ○中柱4 産学公連携による技術の高度化支援

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
中小企業・小規模 企業と大企業の研 究所や大学などの 技術連携件数 (累計)	目標	668	778	900	1,022	1,144	1,266	1,388
	実績	793	915	1,040				
自己評価	中小企業・小規模企業と、県内に集積している大企業や大学等の様々な技術連携を進め、目標値を達成できました。							

### ○中柱5 第四次産業革命による新たな産業構造への対応促進

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
(地独)神奈川県立 産業技術総合研 究所が実施するIoT 技術導入支援件数 (累計)	目標	15	22	30	38	46	54	62
	実績	15	21	30				
自己評価	中小企業等におけるIoT技術の導入を促進し、目標値を達成できました。							

※第二期中期計画の策定に伴い、2022年度からKPIの名称を「デジタル技術支援」に変更した。

## 大柱4 円滑な事業承継の促進

### 【2025年度までの施策目標】

事業承継の早期着手を促し、事業承継に取り組んでいる企業の割合を50%まで高める。

把握方法：神奈川県が実施する「中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」において、事業承継に取り組んでいる企業の割合を確認する。

### ○中柱1 事業承継支援体制の確立

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
事業承継診断 の実施件数(累 計)	目標	13,500	22,000	30,500	39,000	47,500	56,000	64,500
	実績	18,468	28,332	36,834				
自己評価	事業が計画通りに進捗し、目標値を上回っています。							

### ○中柱2 事業承継計画の策定支援

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
事業承継計画 の策定件数(累 計)	目標	400	700	1,000	1,300	1,500	1,600	1,700
	実績	573	868	1,160				
自己評価	事業が計画通りに進捗し、目標値を上回っています。							

### ○中柱3 事業承継税制の活用促進

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
経営承継円滑 化法に係る相続 税・贈与税の猶 予・免除等の件 数(累計)	目標	300	400	500	600	700	800	900
	実績	442	658	865				
自己評価	ホームページやセミナー等で制度の周知や利用促進に取り組んだことにより、目標値を上回っています。							

## 大柱5 地域の資源を生かし、経済を支える事業活動の促進

### 【2025年度までの施策目標】

地域経済の活性化に貢献する企業を支え、県内総生産（卸売・小売業及び宿泊・飲食サービス業の付加価値額）を7%以上向上させる。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、実質県内総生産（卸売・小売業及び宿泊・サービス業）の伸び率を確認する。

### ○中柱1 地域の資源を生かした産業振興

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
地域産業資源 活用事業計画 の認定件数(累計)	目標	28	30	32	34	36	38	40
	実績	0	-	-				
自己評価	根拠法(中小企業地域資源活用促進法)が2020年10月1日に廃止され、認定制度がなくなったため、実績値が把握できなくなりました。							

※本 KPI は見直しを検討したい。

### ○中柱2 まちの賑わいを創出する商業・商店街の振興

(単位：団体)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
県内外から人を 引きつけるため に魅力を高める 取組を行う商店 街団体の数(年間)	目標	30	30	30	30	30	30	30
	実績	30	30	30				
自己評価	専門的知識を有する職員によるきめ細かい相談対応や、各団体のニーズに合ったアドバイザーの派遣などにより毎年度目標を達成しています。							

### ○中柱3 観光産業の振興

(単位：億円)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31)						
観光消費額 総額(年間)	目標	11,500	12,500	13,000	—	—	—	—
	実績	11,148	6,529	9,643 ※参考値				
自己評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人の観光目的での入国が制限され、訪日外国人観光客の需要が低迷するとともに、国内旅行においては、度重なる緊急事態宣言等の発出により、積極的な観光施策を講じることができず、需要が低迷したため、目標値を達成できませんでした。							

※目標値は、2019（平成31）年3月改定の観光振興計画による。

※2021年は新型コロナウイルス感染症の影響で1月から9月の調査が実施できず、10月から12月の調査結果により年間の推計をしているため、参考値としています。

### ○中柱4 SDGs の取組の普及・啓発

(単位：%)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31)						
SDGs に取り組んでいる企業の割合(年間)	目標	9	16	23	30	37	44	51
	実績	13	—	—				
自己評価	令和元年度は目標値を上回りました。 令和2年度～令和3年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。							

### ○中柱5 中小企業・小規模企業の自主的な社会貢献の促進

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31)						
SDGs に取り組んでいる企業の割合(年間) <再掲>	目標	9	16	23	30	37	44	51
	実績	13	—	—				
自己評価	令和元年度は目標値を上回りました。 令和2年度～令和3年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。							

○中柱6 地域経済牽引事業の促進<再掲>

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
地域経済牽引事業 計画の承認件数 (累計)<再掲>	目標		18	27	27	27	基本計画の改定 時に設定		
	実績		17	22	24				
自己評価	コロナの影響により、事業者向け説明会の開催などの一部広報活動 が実施できず、また企業の設備投資などの延期により、地域経済牽引 事業計画の承認件数が減少し、目標を達成できませんでした。								

## 大柱6 働き方改革の促進と人材の育成

### 【2025年度までの施策目標】

働く場としての魅力を高め、2016（平成28）年度の県内雇用者数358万人を維持する。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、県内雇用者数を確認する。

なお、県内雇用者数358万人は、本計画策定時の直近の公表数値である「平成28年度県民経済計算」（2018（平成30）年12月）によるものである。

### ○中柱1 働き方改革の促進

（単位：社）

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
働き方改革セミナー・相談会の参加企業数(累計)	目標	200	400	600	800	1,000	1,200	1,400
	実績	466	466	466				
自己評価	当事業は新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、以降実施していないため、令和2年度以降は目標値を達成できませんでした。							

※本 KPI は見直しを検討したい。

### ○中柱2 多様な人材の確保・育成（ダイバーシティ）

（単位：%）

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
人材の確保に関する充足感(年間)	目標	42.5	45.0	47.5	50.0	52.5	55.0	57.5
	実績	42.2	-	-				
自己評価	令和元年度は概ね目標値に達しています。 令和2年度～令和3年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。							



### ○中柱3 専門人材の確保・育成

(単位：件)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)								
神奈川県プロ人材活用センターによるマッチング成約件数(累計)	目標	190	240	290	340	390	440	490
	実績	192	237	288				
自己評価	2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で雇用を控える企業が増加したため、成約数が減少しましたが、2021年度は挽回し、概ね目標値に達しています。							

### ○中柱4 職業能力開発の促進

(単位：%)

年度		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)								
総合職業技術校における修了者の3か月後の就職率(年間)	目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	実績	93.6	90.9	93.2				
自己評価	2019年10月までの修了者の就職率は95.1%と目標値を上回っていましたが、2020年1月以降の修了者は、コロナ禍による影響を受け、就職活動をこれまでと同様に行うことが難しい時期があったほか、企業活動の縮小による求人の減少など、雇用情勢の悪化に伴い就職実績が悪化したため、目標を達成できませんでした。							